

**令和6年度戦略的MICE誘致促進事業  
「沖縄県MICE開催実態調査(令和6年版)」実施業務  
質問回答書**

令和6年 9月 10日

企画提案応募に係る質問について、以下のとおり回答します。

**【質問内容】**

1. 「4. 調査内容（1）原単位調査」について

・調査対象は、参加者、主催者、出展者となるのでしょうか？

上記が正の場合、主催者や出展者から参加者情報をいただくことは現実的に可能なのでしょうか？

調査対象は主催者と出展者になる。

なお本調査では得られない参加者原単位については、本文2の回答参照。

2. 「4. 調査内容（1）原単位調査」③調査項目及び調査手法について

・参加者消費額は沖縄県が集計する一般観光データ（沖縄県観光統計実態調査）と整合性を図ること。とありますが、調査結果を出した後、具体的どのような対応を行って整合性を図るのでしょうか？

前年度においては、観光庁「MICE開催による経済波及効果測定のための簡易測定モデル（平成31年）」における消費原単位や「旅行・観光消費動向調査」および「訪日外国人消費動向調査」の結果と、沖縄県「観光統計実態調査」の結果による数値を比較し設定した。今年度版についても同様の作業を予定している。

3. 「4. 調査内容（2）MICE開催実態調査」④調査対象期間について

・2024年1月1日～2024年12月31日の1年分との記載がありますが、開催日の対象期間の認識で良いのでしょうか？

はい。

4. 「5. 委託業務内容（2）各調査票の発送・・・」について

・「調査対象先に調査票を発送する」とあります。

こちらはWebフォームなどを利用した調査を行う事で業務の効率化が図れると考えますが、紙ベースまたはExcel等のファイル受渡での調査を想定しているのでしょうか？

調査票の依頼方法も提案内容に含まれる。なお、昨年度までは、主にExcelを使用。一部（約30社）PDFやFAXで受領した。

併せて全対象者に依頼書と調査票（Excelを印刷したもの）を郵送した。

5. 「5. 委託業務内容（2）各調査票の発送・・・」について

・開催実態調査についてはOCVBが定める30-40施設程度への調査対象施設への訪問または架電等の方法により本調査の趣旨説明を行う事とありますが、採択された企業が実施する認識でしょうか？

はい。ただし、訪問の際には県、OCVBの担当者が同行する場合もある。

・趣旨説明の電話→Web フォームの送付→回答をいただくという流れでしょうか？

調査票の依頼方法も提案内容に含まれる。なお、昨年度までは、①依頼書と調査票を郵送→②依頼書と調査票をメールで送付→③架電又は訪問 という流れだった。

#### 6. 「5. 委託業務内容 (3) 調査票の回収」について

・回収期間期限が令和7(2025)年1月14日(火)ですが、調査開始はいつ頃を想定しておりますでしょうか。調査対象へ依頼をした後、どれくらい回答期間を設けるのが妥当でしょうか？現在はどの程度回答期間を設けていますでしょうか。ご教授ください。

調査開始は例年通り11月を想定している。調査開始以降のスケジュールについては提案内容に含まれる。

・調査時期や期間は、原単位調査、MICE 開催実態調査ともに同じ時期に実施する想定で相違ないでしょうか？

はい。昨年度は、調査票は同封して郵送、メールは同日に送信した。

・③の調査目標回答率70%との事ですが、過去の回答率はこれを超えているのでしょうか？

はい。昨年度は76%。

・目標に到達しない場合はどのような対応になりますでしょうか？

調査回答率の進捗状況の共有含め、達成に向けてOCVBと打開策について協議したうえで対応する。なお、昨年度は架電、メール、訪問等で協力依頼をした。

#### 7. 「5. 委託業務内容 (4) 調査結果集計・報告書作成」① 原単位調査について

・①原単位調査、(ア)(イ)(ウ)については調査結果を提出すると想定しましたが、CSVでお渡しするイメージでしょうか？

CSVかExcelを使用する。昨年度まではExcelで提出していた。

・(エ) 令和5(2023)年の調査回答表の一覧リスト(精査前のデータと精査済みデータ)とは何を指すのでしょうか？

→今回の調査は2024年1月1日～2024年12月31日の1年分との認識です。

誤記。正しくは、「令和6(2024)年の調査回答票の一覧リスト(精査前のデータと精査済みのデータ)」。

・(オ) 各原単位算出に用いた手法、計算式を報告書にまとめるとありますが、どのような形式でしょうか？

以下のような形式で良いでしょうか？

参加者原単位 = 参加者がイベント中に消費した総額 ÷ 参加者人数

「原単位調査(令和4年版)報告書」と同様の形式でまとめる。共有方法については検討中。

- ・報告書タイトルは令和5年版と記載されていますが、間違いはないでしょうか？

はい、昨年度に調査したデータがあるので、報告書にまとめる。

報告書を作成するために必要な「観光統計実態調査」「外国人観光客実態調査」が翌年9月以降に完成するため、調査は当年、報告書作成は翌年に実施する。

- ・“経年推移がわかるように5年分の表を使用”とはありますが、なんのことを言われているのでしょうか？

5年間の消費額増減を分かりやすくするために、報告書に令和元年～令和5年の消費額をまとめた表を記載する。

・「沖縄県 MICE 開催実態調査事業 原単位調査（令和5年版）報告書」ほどの程度のボリューム感でしょうか。A4用紙何枚程度の報告書となりますでしょうか。手法と計算式をまとめる。以外に表やグラフなども必要となりますでしょうか。過去報告で参考となる情報をご教授ください。

報告書1冊 約35ページ

—表紙と参考資料（ガイドライン、調査票等）で約6ページ

—報告書本体で約28ページ 消費額5年分の表を記載する。グラフは不要。

- ・(カ)その他(参考資料など)とはどのような資料を想定しておりますでしょうか？

業務を実施する上で作成、使用した書類、ツール等。

8. 「5. 委託業務内容（4）調査結果集計・報告書作成」② MICE 開催実態調査について
- ・報告書へまとめる記載はありませんが、データのみ認識で相違ないでしょうか？

はい、報告書作成は翌年度に実施する。

9. 「7. 提案にあたっての留意事項（5）委任、請け負わせることが出来ないと（6）再委託の業務について

調査対象となる450施設へ、①調査票の到着および担当者の確認 ②回答期限前の通知の委託は可能ですか。

可能。再委託業務について、再委託先及び業務内容の詳細、実施体制を企画書へ記載すること。また、契約の際は、事前に書面によるOCVBの承認を受けなければならない。

## ■問い合わせ先

一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー海外・MICE 事業部 MICE 推進課

（担当：西濱、折原）

〒901-0152 沖縄県那覇市字小禄 1831-1 沖縄産業支援センター2階

E-mail : mice-survey@ocvb.or.jp TEL : 098-859-6130